

第3章 気仙沼市におけるESD/ユネスコスクール普及推進のための取組

I 気仙沼ESD/ユネスコスクール研修会 I

5月14日（金）、「気仙沼ESD/ユネスコスクール研修会 I」が、気仙沼中央公民館において行われた。

ユネスコスクールに加盟している市内小・中・高校の教職員が出席し、「環境」、「国際理解」、「エネルギー」などASPのテーマ別に6つのグループに分かれて、各校から今年度の実践テーマや活動計画について報告があった。また、宮城教育大学小金澤孝昭教授ら6名の先生から、ユネスコスクール活動に有効な情報や、各校の計画について助言をいただいた。

この計画をもとに、各校はユネスコスクールの実践を行い、その成果と課題を1月に行われる「ユネスコスクール研修会II」（今回）において発表することになっている。



■気仙沼ESD/ユネスコスクール研修会 I

講師

小金澤 孝昭	宮城教育大学社会教育講座 教授
市瀬 智紀	宮城教育大学附属国際理解教育研究センター 教授
棟方 有宗	宮城教育大学理科教育講座 准教授
島野 智之	宮城教育大学附属環境教育実践研究センター 准教授
溝田 浩二	宮城教育大学附属環境教育実践研究センター 准教授
浅沼 宏	東北大学大学院環境科学研究科 准教授



小金澤教授ら6名の講師

プログラム

- 開会行事
- 研修会「ユネスコスクール活動についてのガイダンス」

前半	食教育・地域作り	小金澤	後半	国際理解・ユネスコスクール	市瀬
	エネルギー(防災)	浅沼		生物多様性	島野
	理科教育・魚類	棟方		環境教育・昆虫	溝田

- テーマ別情報交換会「ASPの実践テーマや取組についての情報交換会」

テーマ	担当
食教育・地域作り	小金澤
国際理解・国際交流	市瀬
生物多様性・土壌環境	島野
エネルギー・資源・防災	浅沼
森林環境・昆虫	溝田
水環境・魚類	棟方

- 閉会行事



ガイダンスの様子

II 気仙沼ESD/ユネスコスクール研修会 II

平成23年1月21日（金）、「気仙沼ESD/ユネスコスクール研修会 II」が、気仙沼市総合市民福祉センター「やすらぎ」において行われた。この研修会は5月に行われた「研修会I」に続くもので、気仙沼市内小・中・高校の教職員が参加した。

全体会では、文部科学省から吉田徹国際統括官付企画係長、ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）から柴尾智子事業部次長に、ESDやユネスコスクールに関する講演をいただいた。その後の分科会では、「生物多様性」、「エネルギー」、「食」、「国際理解」などASPのテーマ別に4つのグループに分かれて、各校から今年度の実践の成果や次年度への課題などについて報告があった。また、「研修会I」にも参加いただいた宮城教育大学小金澤孝昭教授ら6名の先生から、各校の実践や課題について助言をいただいた。

この研修会のために各学校から提出された実践計画および活動報告は、ユネスコスクールやESD普及推進のための他の研修会の報告なども加えた研究紀要として製本することになった。



■気仙沼ESD/ユネスコスクール研修会 II

講師

吉田 徹	文部科学省 国際統括官付企画係長
柴尾 智子	ユネスコ・アジア文化センター（ACCU） 事業部次長
小金澤 孝昭	宮城教育大学社会教育講座 教授
市瀬 智紀	宮城教育大学附属国際理解教育研究センター 教授
棟方 有宗	宮城教育大学理科教育講座 准教授
島野 智之	宮城教育大学附属環境教育実践研究センター 准教授
溝田 浩二	宮城教育大学附属環境教育実践研究センター 准教授
浅沼 宏	東北大学大学院環境科学研究科 准教授



文部科学省 吉田徹氏

ACCU 柴尾智子氏

プログラム

- 開会行事
- 全体会（講演会）
 - 講演Ⅰ「国内のESDとユネスコスクールの展開」
文部科学省国際統括官付企画係長 吉田徹
 - 講演Ⅱ「ユネスコスクールの優良事例と海外との交流事業」
ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）事業部次長 柴尾智子
- 分科会（アプローチ別セッション）

テーマ	担当
食教育・産業(農水産等)・福祉・キャリア	小金澤
多文共生(国際理解)(国際交流)(地域遺産)	市瀬
生物多様性(生態系)	島野・溝田・棟方
エネルギー・資源・防災	浅沼



分科会での発表の様子



助言者からの提言の様子

- 各アプローチからの提言
 - アプローチ別セッションの発表と討論を踏まえ、助言者がESD/ユネスコスクールの取組の質的向上のための提言をおこない、参加者で共有する。

- 総括 宮城教育大学 教授 小金澤孝昭
- 閉会行事



III 気仙沼ESD/RCE円卓会議2010

平成22年6月30日（水）、面瀬小学校において「気仙沼ESD/RCE円卓会議」を行った。「子供と地域の未来を拓く円卓会議」と題し、市教育委員会、気仙沼市内小・中・高校、宮城教育大学から約100人の関係者が出席した。

第1部では、環境省岡本光之環境教育推進室室長による「ESD推進に向けた学校・地域・専門機関・行政等の参画と協働」と題した講演が行われた。

第2部では、「地域及び小・中連携」、「地域・公民館・海外との連携」、「大学・専門機関との連携」の3つの分科会に分かれ、それぞれの分科会で事例発表や情報交換を行った。また、今年の研修会では、「フルブライトジャパン・ESD日米教員交流プログラム」に参加する米国教員21名も参加し、第2部の分科会の後に、「学校と地域・諸機関との連携による地域への効果」と題し、日米教職員や関係者の間で討議が行われた。

第3部では、「討議・総括」とし、仙台広域圏RCE運営委員会小金澤孝昭委員長より「ESDの推進に向けた気仙沼地域と大学との連携の歩みと今後の展望」と題した講演の後、総括セッションとして気仙沼ESD/RCE推進委員会阿部弘康委員長と日本学術振興会特別研究員PD（お茶の水女子大学）小田隆史研究員から「ESD推進に向けた学校と地域や大学・専門機関との連携の可能性」についてコメントがあった。



■気仙沼ESD/RCE円卓会議2010 —子どもと地域の未来を拓く円卓会議—

プログラム

【第1部】開会行事

- 基調講演 「ESD推進に向けた学校・地域・専門機関・行政等の参画と協働」
—「+ESDプロジェクト」を通じたESDの促進と気仙沼への期待—
環境省総合環境政策局環境経済課環境教育推進室室長 岡本光之



環境省 岡本光之氏

【第2部】気仙沼のユネスコ・スクールの事例発表と情報交換

事例発表（分科会）

- <<分科会①>> 「地域及び小・中連携」によるESDの取組
 - 発表者 気仙沼市立大谷小学校 主たるアプローチ：「環境教育」
 - コーディネーター 宮城教育大学国際理解教育研究センター 教授 藤田博
 - コメンテーター 宮城教育大学 准教授 棟方有宗
 - ※ フルブライト米国教員Aグループ参加（通訳あり）
- <<分科会②>> 「地域・公民館・海外との連携」によるESDの取組
 - 発表者 気仙沼市立中井小学校 主たるアプローチ：「地域学習」「国際理解教育」
 - コーディネーター 宮城教育大学国際理解教育研究センター 教授 市瀬智紀
 - コメンテーター 宮城教育大学 教授 小金澤孝昭
- <<分科会③>> 「大学・専門機関との連携」によるESDの取組
 - 発表者 気仙沼市立唐桑中学校 主たるアプローチ：「エネルギー教育」
 - コーディネーター 東北大学大学院環境科学研究科 准教授 浅沼宏
 - コメンテーター 宮城教育大学 准教授 吉田剛
 - ※ フルブライト米国教員Bグループ参加（通訳あり）



分科会の様子



日米教職員間の討議の様子



総括の様子
(左：小金澤教授、右：白幡教育長)

- 討議（全体会） 「学校と地域・諸機関との連携による地域への効果」
○ 米国および日本教職員、関係者からのコメントや意見交換

【第3部】討議・総括

- 討議（全体会）
○ コーディネーター：気仙沼市教育委員会 白幡勝美 教育長
- 講演 「ESDの推進に向けた気仙沼地域と大学との連携の歩みと今後の展望」
仙台広域圏ESD・RCE運営委員長、宮城教育大学 教授 小金澤孝昭
- 総括セッション 「ESD推進に向けた学校と地域や大学・専門機関との連携の可能性」
指定討論者
気仙沼ESD/RCE推進委員会 委員長（前市教育長）阿部弘康
日本学術振興会特別研究員PD（お茶の水女子大学）小田隆史
- 閉会行事



IV サテライトESDセミナー2010

平成22年8月5日（木）、6日（金）と気仙沼市総合市民福祉センター「やすらぎ」において「サテライトESDセミナー」を行った。「持続発展教育入門」と題し、宮城教育大学小金澤孝昭教授をはじめ6名の講師が、ESDについての解説や、学習カリキュラムづくりに必要な情報や様々な事例の紹介などを行った。

このセミナーは、教員免許状更新講習の選択講習を兼ねて、教職員のESD推進のための資質・能力の向上を目的に開催された。



■サテライトESDセミナー2010「持続発展教育入門」

講師

- 小金澤 孝昭 宮城教育大学社会教育講座 教授
- 市瀬 智紀 宮城教育大学附属国際理解教育研究センター 教授
- 溝田 浩二 宮城教育大学附属環境教育実践研究センター 准教授
- 八浪 英明 河北新報社経営企画室 企画委員
- 及川 幸彦 気仙沼市立中井小学校 教頭

●8月5日（木）

講座名	担当
持続発展教育とは何か？	小金澤
基礎基本（読解力）と持続発展教育	八浪
持続発展教育カリキュラム（基礎と総合）	及川
学校と地域との連携のすすめかた	及川



宮教大 小金澤孝昭教授

●8月6日（金）

講座名	担当
食教育を事例とした持続発展教育	小金澤
環境教育を事例とした持続発展教育	溝田
多文化理解教育を事例にした持続発展教育	市瀬
持続発展教育ワークショップ	小金澤・市瀬



河北新報社 八浪英明企画委員



中井小 及川幸彦教頭



宮教大 溝田浩二准教授



宮教大 市瀬智紀教授